

事業名	私立幼稚園振興交付金	評価実施者	所 属 学校教育課 職・氏名 副主幹 黒川 靖子
-----	------------	-------	-----------------------------

主要事業の概要	開始年度	H22年度					根拠法令等					滝川私立幼稚園振興交付金実施要領																			
	実施方法	☒ 直接					☐ 委託					特定財源					☒ 一般財源					☐ 補助金等					☐ 負担金				
	目 的	心身に障害を有することにより特別な支援を要する幼児の幼稚園への就園を促進し、その心身の健全な発達を助長するとともに、幼稚園が特別支援幼児に対する正しい理解を深め積極的に特別支援教育を行うため																													
	事業内容	市内に設置されている私立幼稚園のうち、下記特別支援幼児を受入れている幼稚園に交付する。 (ただし当該年度において北海道から交付される私立幼稚園特別支援教育対策費補助金及び私立幼稚園管理運営費補助金において障害児数割の積算対象となった幼児を除く。) (1) 公的機関から障がい児の判定を受けている園児(重度)～111,000円／人 (2) 発達支援センターへ通所している園児(軽度)～27,000円／人																													
事業費	区 分		19 年度		20 年度		21 年度		22 年度		23 年度		特 記 事 項																		
	事業費(千円)								597				H22年度当初予算 1,119千円																		
	うち一般財源								597																						
目標と実績	区 分			単位	H19	H20	H21	H22	H23	実績の評価																					
	1	私立幼稚園振興交付金(重度)	目標	人				4	4	道の補助金該当者3名を含め、対象者4名について、制度が活用された。																					
			実績	人				1																							
	2	私立幼稚園振興交付金(軽度)	目標	人				25	23	未就園者が7名いたが、対象者18名について制度が活用された。																					
			実績	人				18																							
	3		目標																												
			実績																												
	4		目標																												
			実績																												

評価項目		点数	判 定 及 び 説 明 ・ 考 察											
1	必 要 性	10	市民ニーズや社会情勢に適合しているか					■ 5 □ 4 □ 3 □ 2 □ 1						
			実施主体は適切か(民間、国・道が実施すべき事業ではないか)					■ 5 □ 4 □ 3 □ 2 □ 1						
		平成21年度の制度設計の段階から私立幼稚園2園から意向を伺っているので、申請者である幼稚園の理解は得られている。また国や道の制度を補完する制度となっている。 近年、特別支援幼児が増えてきている実態もある。 (こども発達支援センター通所人数 平成21年度86名→平成22年度93名)												
2	有 効 性	7	目的に照らして効果的な手法であるか					□ 5 ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1						
			成果が十分に上がっているか					□ 5 □ 4 ■ 3 □ 2 □ 1						
		この制度は、障がいのある子どもの保護者から、同意書と関係書類の提出が必要であり、幼稚園から対象となる園児の保護者への説明と理解に時間がかかるとの不安があったが、大きな問題なく対応できている。												
3	効 率 性	4	費用と成果のバランスは適正か					□ 5 ■ 4 □ 3 □ 2 □ 1						
			幼稚園が特別支援幼児を受け入れることにより、健常児との一緒に生活の中で、子ども同士の助け合いや相互理解が芽生え、両方により影響を与えている。また、幼小連携により、幼稚園での教育をもとにスムーズに小学校への入学(特別支援学級)が行われている。											
		総合評価	合計	21	ランク	事業の今後の方向性	本制度の保護者への説明と理解について、こども発達支援センターにも協力を仰ぎながら、保護者の理解がよりスムーズに得られるような方策を各幼稚園と協議が必要である。 □ 拡充 □ 縮小・統廃合 □ 質的向上 □ スピードアップ □ 検証 ■ 現状維持							
↓	/25		(A～E)											
100点換算	84		B	/100										

【評価点数】

5 : 十分できている 4 : できている 3 : ほぼできている 2 : あまりできていない 1 : できていない

【総合評価ランク】

A : 86点以上 優れた取組が多く、十分に成果が上がっている

B : 71～85点 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている

C : 56～70点 一定の成果は上がっているが課題もあり、更なる取組によって上位を目指す必要がある

D : 41～55点 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多く、更なる改善が必要である

E : 40点以下 成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要である

◎外部評価委員の評価・意見等

外部評価委員の評価意見等									
評価項目		点数	判 定						点検・評価に関するコメント
1	必要性	10	①	■ 5	□ 4	□ 3	□ 2	□ 1	・幼稚園とのすり合わせが出来ているのであれば良い ・安心して就学前教育を受けて、義務教育に繋がっていけば良い ・幼小中でも滝川はきちんと対応している事をアピールするチャンス
			②	■ 5	□ 4	□ 3	□ 2	□ 1	
2	有効性	7	③	□ 5	■ 4	□ 3	□ 2	□ 1	
			④	□ 5	□ 4	■ 3	□ 2	□ 1	
3	効率性	4	⑤	□ 5	■ 4	□ 3	□ 2	□ 1	
			合計	21 /25	100点 換算	84 /100	ランク	B	